実験４　　青銅鏡

●小さなヨーグルトの容器に、スズ９ｇと銅２１ｇが入っている。

銅の含有率は？ $\frac{21}{9+21} \times 100=70(\%)$

●砂が入らないように、蒸発皿を砂に埋める。
●蒸発皿にスズを入れる。
●バーナーは２つに点火、調子のよいものを使う。
●バーナーの持ち方
●鉄の針金は９０度に曲がっている方でかき混ぜる。使ったら金網の上に置く。
　かすは金網でこすげとる。手で触れない。
●バーナーの位置は変えない。角度４５度。
　蒸発皿の一部特定な部分だけ赤熱したらミルク缶の方を回転する。
●銅板はくの字に曲げ（長かったら二重に曲げる）図のように、スズに触れるようにして炎を受け取る向きに置く。
●どうしても溶融がうまくいかない場合。お助けバーナーがあります。
●お助けバーナーは先端が高温です。お助けバーナーを使うときは、引き継ぐようなリレーするような感じで交換します。加熱が中断することのないようにしてください。
　使うときは、申し出てください。
●青銅を水道水で冷却するとき、るつぼばさみで青銅をはさんで水で冷やす。

◎青銅の上の面をグラインダーで削る。（グラインダーの側にいるので注意を聞くこと。）
◎平らになったら、水をつけて、紙ヤスリで磨く。
　紙ヤスリには番号がついているが、番号の小さい方から使う（600 番～ 1000 番）。

※紙ヤスリは、一班につき新しいものは１枚です。
　あとは使用済みのものを使ってください。

◎最後にピカロール（研磨剤２０％入り）を１、2 滴たらしさらに磨きをかける。
　（一方向に磨き、９０度回転）

レポート係とは別に磨き係を決めて下さい。
磨き係は、班と氏名記入した紙片と青銅鏡をビニール袋に入れて提出すること。
提出先は化学室入り口、入ってすぐ右のレポート提出箱です。

その他	壊れた蒸発皿は音でチェック 青銅鏡が割れた場合は、スズを１片入れて普通のバーナーで加熱、続いてお助けバーナーを使用。